

総務産業委員会視察報告書

視察日程：令和5年11月21日、22日

視察地：鳥取県 北栄町、境港市

総務産業委員会

出席委員

委員長	大庭 聖一	副委員長	高橋 圭子
	中藤 大助		向江 英雄
	新田 輝彦		峰浦 修平
	中庄谷 栄孝		岡田 昌司

令和5年11月21日

視察先

鳥取県 北栄町

視察内容

「アニメ・マンガの資源を活用した観光客の誘致について」

鳥取県の中央部に位置し、日本海に面して北条砂丘があり農業が主産業である。

ブドウを活かしたワイン産業も行われています。面積は 56.94 平方キロメートルで泉佐野市とほぼ同じで、人口は 14,350 人です。

近年、漫画家の青山剛昌氏の出身地であることから、代表作の『名探偵コナン』をまちづくりに活かして、『コナン通り』や『コナンの家 米花商店街』を整備すると共に、地元の資料館を『青山剛昌ふるさと館』として整備して観光客誘致に取り組んでいます。2007 年に開館して、2019 年には年間約 22 万人の来館者が訪れ、2022 年には累計 150 万人を達成しています。2027 年には米花商店街近くに新築移転する予定で整備が進んでいます。

青山剛昌先生も町での取り組みに協力的で、多くのキャラクター使用許可や、マラソン大会などのイベントにオリジナルデザインを提供しています。ここでしか手に入らないことから毎回イベントに参加する方も多いそうです。

また鳥取県が漫画王国として取り組んでおり、県からの協力も多く頂いているそうです。

本市でも、魅力づくりとしてキャラクター設置などが出来れば、多くの観光客誘致につながると思われます。うまく活かせる方法を見いだせるといろいろな取り組みにつなげていけると感じています。

令和5年11月22日

視察先

鳥取県 境港市

視察内容

「アニメ・マンガの資源を活用した観光客の誘致について」

鳥取県北西端の弓ヶ浜半島の北部に位置し、面積は 29.11 平方キロメートルで人口は 32,774 人です。おもな産業は漁業で、マグロとカニは全国一の水揚げを 1992 年から 5 年間記録しています。白ネギも西日本有数の産地です。

漫画家の水木しげる氏の故郷で、商店街の賑わいづくりにゲゲゲの鬼太郎の妖怪をオブジェとして設置する案が上がり賛否両論ありましたが、長い議論の末に整備することが決まり、平成 5 年に完成し全国的に珍しかったので新聞、テレビで大きく取り上げられて多くの観光客も訪問するようになり、水木しげるロードとして有名になりました。

平成 16 年には、水木しげる記念館をオープン、平成 22 年の「ゲゲゲの女房」で人気は最高潮になり 372 万人の観光客を記録しています。コロナ禍においても 74 万人が訪問しています。来年の 4 月に水木しげる記念館はリニューアルオープンを予定しています。

また、鉄道と連携した妖怪列車や、米子空港の愛称が鬼太郎空港になるなど周辺地域を巻き込んだイベントを開催しています。経済効果も大きく平成 30 年の調査では 275 億円の直接効果が出たと記録しています。

コロナ後の昨年は、101 万人、今年は現在で 130 万人は超えているそうです。

日本の漫画、アニメは強力な集客力を有していますので、有効活用できる方法を考えていきたいと思えます。